

第7回政策調整会議結果報告

1 日 時 平成20年8月12日(火)午後1時00分～午後6時00分

2 場 所 役場2階審議室

3 出席者

《構成員》田浦副町長、北川総務課長、岡崎保健福祉課長、伊藤産業振興課長、前田教育振興課長、北向建設水道課長、田中町民生活課長

《説明員》子育て支援班 吉岡主幹
生活環境班 村上主事

《庶務》総務課企画財政班 石田主幹、新井主任

4 内 容

1 高齢者・障害者(児)・児童のふれあい共生事業について

[担当から資料により説明]

- ・ 日中一時支援事業の実施内容については、実施市町村によっていろいろな方法がある。

- ・ 日中一時預かりとしての計画は下記のとおり

実施日	毎週火曜日、金曜日の週2日
実施時間	午後1時から午後5時まで
対象者	身体障害児、知的障害児、精神障害児
利用定員	1日2名まで
支援体制	臨時保育士2名
事業費	656,000円(臨時保育士の人件費)

- ・ 日中一時預かりの財源としては、国1/2、道1/4の補助メニューがあるが、全体の補助金枠内の範囲で配分調整されているため、対象額まで補助を受けるかは不明である。また、その補助金枠も減少傾向にある。
- ・ 子どもセンターの改修費用を積算すると、約4,500万円になったため、交付金3,000万円内にするように調整中である。

[協議内容(全体)]

- ・ 改修については、2度手間にならないように、計画を明確にする必要がある。
- ・ ボイラーの購入から9年経過しており、ボイラーの耐用年数が10年であることも考える必要がある。
- ・ 改修計画案をいくつか作るなど、理事者確認をとりながら、計画すること。

[総括]

- ・ 今会議で、実施に対しては承認するが、詳細については、関係各課と個々で調整する。

2 上富良野町立中央保育所の民営化について

[担当から資料により説明]

- ・ 平成22年4月からの民営化を目標としており、計画立案したので協議したい。

[協議内容(全体)]

- ・ 民営化によって、機能性・柔軟性等がはるかに向上することが、西保育所の民営化でもはっきりとしたので、その点についてもっとアピールする必要がある。
- ・ 親支援サービスなど、拡大していくものについて、もっとアピールする必要がある。
- ・ 職員組合に対する協議を早めに行う必要がある。

[総括]

- ・ 今回の意見を計画に反映し、民営化を実施する。

3 町営住宅駐車場料金の賦課について

[担当から資料により説明]

- ・ アスファルト舗装済駐車場使用料金の賦課についての案は下記のとおり
徴収開始時期 平成21年4月から
徴収する団地 宮町、富町、泉町北団地
徴収金額 月額500円(占有面積×㎡あたり単価)12.5㎡×40円
予定台数 宮町24台、富町34台、泉町北8台 合計66台
年間駐車場使用料 66台×500円×12ヶ月=396,000円
- ・ 工作物(車庫、物置等)の占有料金についての案は下記のとおり
対象物件 214物件
徴収金額 月額1㎡あたり40円
徴収開始時期 平成22年4月から(対象者への理解を求める期間を考慮)
年間占有料金 89,150円×12ヶ月=1,069,800円

[協議内容(全体)]

- ・ 管理人会議にかける必要がある。

[総括]

- ・ 実施に対して、承認する。
- ・ 無断使用されている、花壇・野菜畑に対する対応について協議していくこと。

4 その他

(1) 上富良野町発注工事への単品スライド条項の適用について

[担当から資料により説明]

- ・資料により説明し、全体での情報共有とした。

(2) ふるさと納税制度（寄附金税制）について

[担当から資料により説明]

- ・事業区分を下記の5事業とする。

「ラベンダー発祥の地としてラベンダーを核とした事業」

「みがいてキラリ産業プロジェクト推進事業」

「地域で育む子育てプロジェクト」

「いつまでも現役がんばりプロジェクト推進事業」

「その他町長が必要と認めた事業」

- ・寄附金を、下記2本の基金で管理、運用する。

ラベンダーを核とした事業

「ラベンダーの里かみふらのふるさと応援基金」

上記以外の事業

「かみふらのまちづくり応援基金」

[協議内容(全体)]

- ・事業区分をラベンダーについての事業だけにし、寄附を受ける先をしぼること。

[総括]

- ・寄附金充当先の公園管理（ラベンダー整備）計画と調整すること。